

福島県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 11 月 15 日(火)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、福島県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 9 月 15 日～10 月 14 日採取分について、とりまとまりましたので測定結果(速報)を公表します。

1. 調査概要

(1) 調査地点

福島県内の公共用水域における環境基準点等 193 地点
(河川:113 地点、湖沼・水源地:46 地点、沿岸・水浴場:34 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)

- ・ 放射性セシウム

(河川)

セシウム 134 不検出 ～ 9Bq/L(検出下限値:1Bq/L)

セシウム 137 不検出 ～ 11Bq/L(検出下限値:1Bq/L)

(湖沼・水源地)

セシウム 134 不検出 ～ 10Bq/L(検出下限値:1Bq/L)

セシウム 137 不検出 ～ 12Bq/L(検出下限値:1Bq/L)

(沿岸・水浴場) 全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)

※ 「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg)

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134 不検出 ～ 27,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 33,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

(湖沼・水源地)

セシウム 134 不検出 ～ 17,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 20,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134 不検出 ～ 370Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 430Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

(3) 周辺環境

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg)

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134 不検出 ～ 48,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 56,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

(湖沼・水源地)

セシウム 134 不検出 ～ 26,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 32,000Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134 不検出 ～ 270Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

セシウム 137 不検出 ～ 300Bq/ kg(検出下限値:10Bq/ kg)

- ・空間線量

(河川) 0.07 ～ 12.19 μ Sv/h

(湖沼・水源地) 0.05 ～ 19.17 μ Sv/h

(沿岸・水浴場) 0.05 ～ 0.29 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

○ 今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の放射性物質の水質、底質等の測定を実施することとしています。

茨城県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 12 月 2 日 (金)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、茨城県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 8 月 30 日～10 月 8 日採取分について、取りまとめましたので測定結果(速報)を公表します。

※福島県内の公共用水域における放射性物質モニタリング結果(9 月 15 日～10 月 14 日採取分)については、11 月 15 日に公表済み。

1. 調査概要

(1) 調査地点

茨城県内の公共用水域における環境基準点等 128 地点
(河川:93 地点、湖沼・水源地:12 地点、沿岸・水浴場:23 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質

放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137)ともに、全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)

※「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾泥))
- ・ 放射性セシウム
(河川)
 - セシウム 134: 不検出 ～ 2,600Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))
 - セシウム 137: 不検出 ～ 3,000Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 不検出 ~ 850Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:20Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 37 ~ 990Bq/ kg(乾泥)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134: 不検出 ~ 76Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 97Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(3) 周辺環境

・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾))

・ 放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 53 ~ 4,800Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 61 ~ 5,200Bq/ kg(乾)

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 22 ~ 1,400Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 22 ~ 1,600Bq/ kg(乾)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134: 不検出 ~ 660Bq/ kg(乾)(検出下限値:10Bq/ kg(乾))

セシウム 137: 12 ~ 820Bq/ kg(乾)

・ 空間線量

(河川) 0.04 ~ 0.48 μ Sv/h

(湖沼・水源地) 0.07 ~ 0.22 μ Sv/h

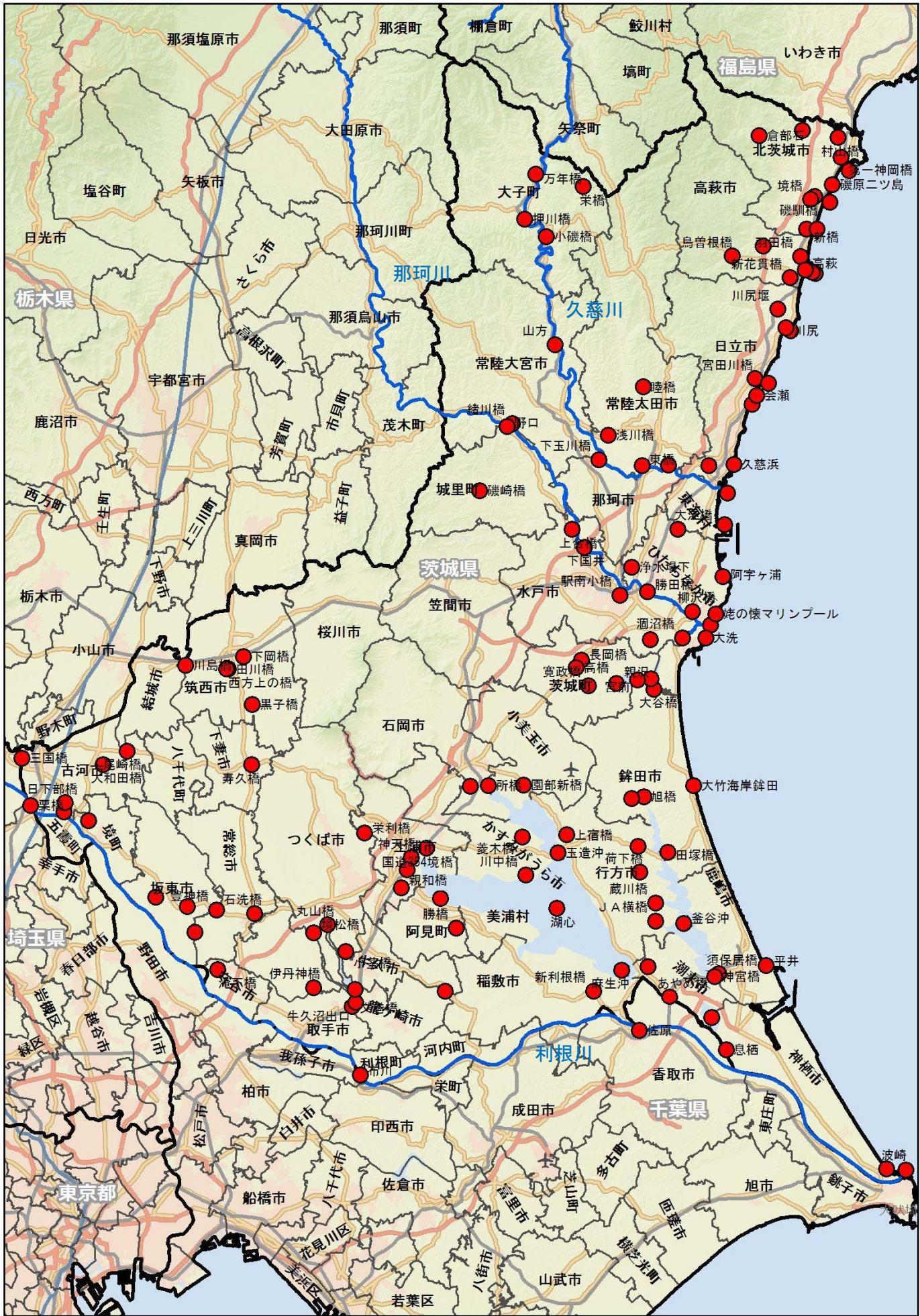
(沿岸・水浴場) 0.06 ~ 0.32 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

○ 今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の水質、底質等の放射性物質の測定を実施することとしています。



宮城県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 12 月 16 日(金)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、宮城県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 10 月 3 日～11 月 7 日採取分について、取りまとめましたので測定結果(速報)を公表します(栃木県内分(10 月 5 日～10 月 24 日採取)についても同時公表。)

※福島県内分(9 月 15 日～10 月 14 日採取)については 11 月 5 日に、茨城県内分(8 月 30 日～10 月 8 日採取)については 12 月 2 日に、公表済み。

1. 調査概要

(1) 調査地点

宮城県内の公共用水域における環境基準点等 138 地点
(河川:77 地点、湖沼・水源地:21 地点、沿岸・水浴場:40 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)
- ・ 放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137)
(河川)全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)
(湖沼・水源地)1地点で検出(セシウム 134:1Bq/L、セシウム 137:2Bq/L)
(沿岸・水浴場) 全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)

※「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾泥))

- ・放射性セシウム
(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 5,000Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 6,100Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 14 ~ 1,200Bq/ kg(乾泥)

セシウム 137: 17 ~ 1,400Bq/ kg(乾泥)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134: 不検出 ~ 170Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 230Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(3) 周辺環境

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾))

- ・放射性セシウム
(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 2,600Bq/ kg(乾) (検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 3,300Bq/ kg(乾) (検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 36 ~ 1,100Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 75 ~ 1,500Bq/ kg(乾)

(沿岸・水浴場)

セシウム 134: 不検出 ~ 38Bq/ kg(乾)(検出下限値:10Bq/ kg(乾))

セシウム 137: 12 ~ 42Bq/ kg(乾)

- ・空間線量

(河川) 0.04 ~ 0.66 μ Sv/h

(湖沼・水源地) 0.04 ~ 0.71 μ Sv/h

(沿岸・水浴場) 0.03 ~ 0.06 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

○ 今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、岩手県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の水質、底質等の放射性物質の測定を実施することとしています。

栃木県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 12 月 16 日(金)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、栃木県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 10 月 5 日～10 月 24 日採取分について、取りまとめましたので測定結果(速報)を公表します(宮城県内分(10 月 3 日～11 月 7 日採取)についても同時公表。)

※福島県内分(9 月 15 日～10 月 14 日採取)については 11 月 5 日に、茨城県内分(8 月 30 日～10 月 8 日採取)については 12 月 2 日に、公表済み。

1. 調査概要

(1) 調査地点

栃木県内の公共用水域における環境基準点等 115 地点
(河川:107 地点、湖沼・水源地:8 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)
- ・ 放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137)
(河川)1地点で検出(セシウム 134:不検出、セシウム 137:1Bq/L)
(湖沼・水源地)全地点において不検出(検出下限値:1Bq/L)

※「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾泥))
- ・ 放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 2,200Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 2,700Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 不検出 ~ 240Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 300Bq/ kg(乾泥)

(3) 周辺環境

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾))
- ・ 放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 7,600Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 11 ~ 9,400Bq/ kg(乾)

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 43 ~ 920Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 47 ~ 1,000Bq/ kg(乾)

- ・ 空間線量

(河川) 0.05 ~ 1.05 μ Sv/h

(湖沼・水源地) 0.09 ~ 0.74 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

○ 今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、岩手県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の水質、底質等の放射性物質の測定を実施することとしています。

山形県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 12 月 22 日(木)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、山形県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 10 月 24 日～10 月 27 日採取分について、測定結果(速報)を取りまとめましたので公表します(千葉県内の 10 月 31 日～11 月 4 日採取分についても同時公表。)

福島県(9 月 15 日～10 月 14 日採取分:11 月 15 日公表)、茨城県(8 月 30 日～10 月 8 日採取分:12 月 2 日公表)、宮城県(10 月 3 日～11 月 7 日採取分:12 月 16 日公表)、栃木県(10 月 5 日～24 日採取分:12 月 16 日公表)については公表済み。

1. 調査概要

(1) 調査地点

山形県内の公共用水域における環境基準点等 12 地点
(河川:10 地点、湖沼・水源地:2 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質(検出下限値:1Bq/L)

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出
- ・ 放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137) 全地点において不検出

「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾泥))

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 67Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 65Bq/ kg(乾泥)(検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 不検出、190Bq/ kg(乾泥) (検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 34、280Bq/ kg(乾泥)

(3) 周辺環境

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾))

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 不検出 ~ 300Bq/ kg(乾) (検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

セシウム 137: 不検出 ~ 370Bq/ kg(乾) (検出下限値:10Bq/ kg(乾泥))

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 84 、 180Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 100 、 260Bq/ kg(乾)

- ・空間線量

(河川) 0.11 ~ 0.24 μ Sv/h

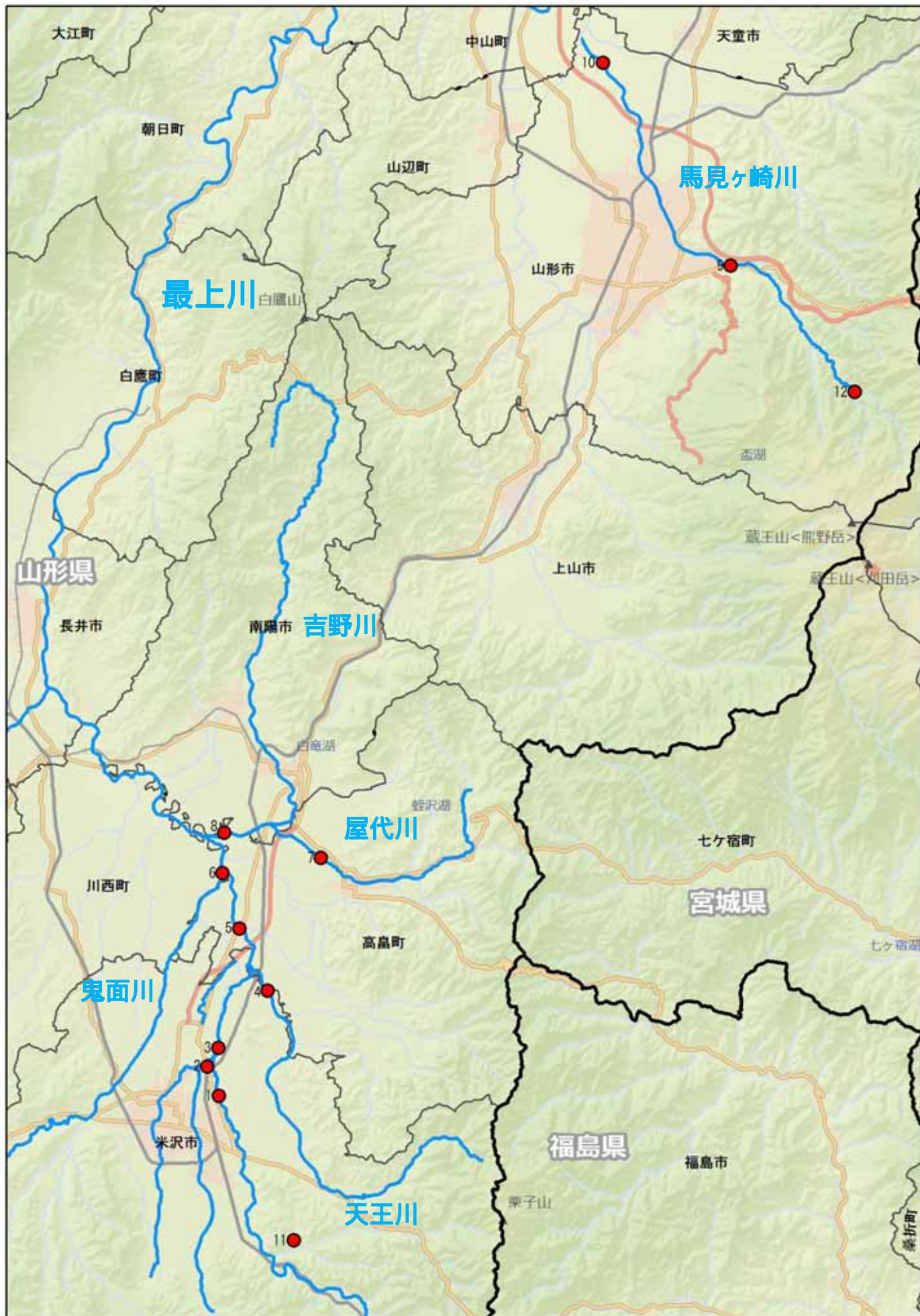
(湖沼・水源地) 0.14 、 0.17 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、岩手県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の水質、底質等の放射性物質の測定を実施することとしています。



千葉県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果について

平成 23 年 12 月 22 日(木)
環境省水・大気環境局水環境課
直 通:03-5521-8316
代 表:03-3581-3351
課 長:吉田 延雄(内線 6610)
課長補佐:古田 哲央(内線 6614)
担 当:長谷 拓明(内線 6628)

環境省では、モニタリング調整会議において決定された総合モニタリング計画に基づき、継続的に水環境(公共用水域(河川・湖沼、水源地、沿岸)等)の放射性物質モニタリングを実施しているところです。

今般、千葉県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの 10 月 31 日～11 月 4 日採取分について、測定結果(速報)を取りまとめましたので公表します(山形県内の 10 月 24 日～10 月 27 日採取分についても同時公表。)

福島県(9 月 15 日～10 月 14 日採取分:11 月 15 日公表)、茨城県(8 月 30 日～10 月 8 日採取分:12 月 2 日公表)、宮城県(10 月 3 日～11 月 7 日採取分:12 月 16 日公表)、栃木県(10 月 5 日～24 日採取分:12 月 16 日公表)については公表済み。

1. 調査概要

(1) 調査地点

千葉県内の公共用水域における環境基準点等 49 地点
(河川:41 地点、湖沼・水源地:8 地点)

(2) 調査内容

- ・ 水質及び底質の放射性物質濃度(放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137))の測定
- ・ 水質及び底質採取地点近傍の周辺環境(河川敷等)の土壌の放射性物質の濃度及び空間線量率の測定

2. 結果概要

(1) 水質(検出下限値:1Bq/L)

- ・ 放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出
- ・ 放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137) 全地点において不検出

「原子力施設等の防災対策について(原子力安全委員会)」飲食物の摂取制限に関する指標 (飲料水)
放射性ヨウ素(ヨウ素 131):300Bq/kg 以上
放射性セシウム(セシウム 134、セシウム 137 合計):200Bq/kg 以上

(2) 底質

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾泥))

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 18 ~ 4,300Bq/ kg(乾泥)

セシウム 137: 26 ~ 5,400Bq/ kg(乾泥)

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 320 ~ 1,500Bq/ kg(乾泥)

セシウム 137: 410 ~ 1,800Bq/ kg(乾泥)

(3) 周辺環境

- ・放射性ヨウ素(ヨウ素 131) 全地点において不検出(検出下限値:30Bq/kg(乾))

- ・放射性セシウム

(河川)

セシウム 134: 51 ~ 3,000Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 63 ~ 3,600Bq/ kg(乾)

(湖沼・水源地)

セシウム 134: 210 ~ 840Bq/ kg(乾)

セシウム 137: 290 ~ 1,000Bq/ kg(乾)

- ・空間線量

(河川) 0.04 ~ 0.74 μ Sv/h

(湖沼・水源地) 0.22 ~ 0.44 μ Sv/h

(詳細別紙)

(地図別添)

今後の予定

今後、福島県、宮城県、山形県(一部)、岩手県(一部)、茨城県、栃木県、群馬県及び千葉県(一部)において、関係機関と調整を行い、継続的に、河川、湖沼等の水質、底質等の放射性物質の測定を実施することとしています。

